



# 第2次 沼津市 環境基本計画

2021 ▶ 2030

第2期沼津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

沼津市地域気候変動適応計画

ぬまづ生物多様性地域戦略



# はじめに

沼津市は、美しく豊かな駿河湾を臨み、北には雄大な富士山を仰ぐ景観、更には伊豆半島ジオパークを構成する特異な地形などの素晴らしい自然環境を有しております。本計画の上位計画にあたる第5次沼津市総合計画では、本市の自然環境を次世代に継承するため、「環境と共生する持続可能なまち」をまちづくりの柱に掲げており、本計画はその施策の方向性をお示しするものです。



近年、地球温暖化の進行やプラスチックによる海洋汚染、生物多様性の危機的状況など、多くの環境問題が深刻化しております。本市ではこうした問題に対し、広い視野をもって環境保全に取り組むため、令和2年4月に「沼津市環境基本条例」を施行しました。良好な環境を維持していくためには、「脱炭素」「資源循環」「自然共生」の視点に立った取組みが不可欠であり、私たち一人ひとりが日常生活や事業活動のなかで環境負荷の低減を考え、具体的な行動を継続していくことが重要となります。

また、地球温暖化の影響が世界的な問題となっているなか、政府は2050年までに地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすることを目指すと表明しました。各自治体でも、地球温暖化の影響と考えられている水害の激甚化や猛暑による健康被害への対応等の行政課題も増大しており、本市の農水産物への影響も避けられなくなると考えています。

現在を生きる私たちには、かけがえのない自然を守り、育み、次世代に引き継いでいくという重大な使命があります。「環境と共生する持続可能なまち」の実現に向け、市民や事業者の皆様も沼津市一体となって取り組んでいきましょう。

結びに、本計画の策定にあたりご多忙のなかご協力いただきました沼津市環境基本計画・一般廃棄物処理基本計画検討委員会委員をはじめ関係各位、貴重なご意見をお寄せくださいました多くの市民の方々に深く感謝いたしますとともに、本市が目指す望ましい環境像と目指す社会の実現に向け、皆様の一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年3月 沼津市長 頼重 秀一

# 第2次沼津市環境基本計画の構成

## 第1章 計画の基本的事項

### 1 計画策定の背景

- ◆世界・国・静岡県内の環境行政の動向
- ◆本市の環境行政の動向
- ◆第2次沼津市環境基本計画に求められる方向性

### 2 基本的事項

- ◆計画の目的
- ◆計画の位置づけ
- ◆計画の対象地域
- ◆計画の期間
- ◆計画の対象とする環境の範囲
- ◆計画の推進主体と役割

### 3 第1次計画の評価

- ◆数値目標による評価

## 第2章 環境の現状

### 1 市の概況

### 2 脱炭素社会

温室効果ガス・エコライフ、道路、自動車、公共交通、公園・緑地、省エネルギー、再生可能エネルギー、気候変動

### 3 循環型社会

ごみ排出量、ごみ収集、ごみの適正処理、ごみの減量・資源化、不法投棄、美化活動

### 4 自然共生社会

生物、絶滅の可能性のある種、天然記念物、外来種、野生鳥獣、自然とのふれあい、景観、伊豆半島ジオパーク、生態系、湧水・地下水、水道、水質、生活排水処理、大気汚染、騒音・振動、悪臭、公害、PRTR制度、ダイオキシン類

### 5 環境教育

環境教育・環境学習、環境保全活動、環境マネジメントシステム、環境情報、活動支援

### 6 市民の環境意識

市民意識調査結果（2014年度、2019年度、2020年度）

## 第3章 望ましい環境像と目指す社会・環境目標

### 1 基本理念 「沼津市環境基本条例」第3条を踏襲

- 健全で恵み豊かな環境を現在及び将来の世代に継承する
- 人と自然との共生を確保し、生態系の多様性を含む自然環境の保全・活用を図る
- 市、市民、事業者及び滞在者が相互に連携し、環境への負荷の少ない持続的な発展が可能な循環型社会の実現を目指す
- あらゆる事業活動及び日常生活における地球環境保全を推進する

### 2 望ましい環境像

「雄大な富士を仰ぐ 美しい海岸線 緑豊かな山々と恵みの川 かけがえのない自然とそこに暮らす いのちを守り 未来につなぐまち 沼津」

沼津市には誇るべき環境がたくさんあります  
青く澄んだ空を仰ぎ見れば 悠然とそびえる雄大な富士の姿  
千本松原から戸田の御浜岬へ続く 変化に富んだ美しい海岸線  
緑豊かな愛鷹山と沼津アルプスに連なる山々  
市街地に潤いと癒しの空間を創出し 駿河湾へ注ぐ狩野川  
沼津市は 地域の恵まれた自然環境といのちを育む地球環境を守り  
市民一人ひとりが環境と共生するまちづくりを目指します



### 3 目指す社会・環境目標

- |          |                   |              |
|----------|-------------------|--------------|
| 【脱炭素社会】  | ①低炭素で暮らしやすいまち     | ②気候変動に適応するまち |
| 【循環型社会】  | ③資源が循環するまち        |              |
| 【自然共生社会】 | ④自然や豊かな生態系が持続するまち | ⑤快適な生活環境のまち  |
| 【環境教育】   | ⑥環境を大切に作る人づくり     |              |

## 第4章 取組の推進

◆課題 ◆目指すまちの姿 ◆数値目標 ◆これからの取組 ◆市民・事業者・滞在者の取組

環境目標1 低炭素で暮らしやすいまち

環境目標2 気候変動に適応するまち

環境目標3 資源が循環するまち

環境目標4 自然や豊かな生態系が持続するまち

環境目標5 快適な生活環境のまち

環境目標6 環境を大切に作る人づくり

計画全体のロードマップ（2030年度、2040年度、2050年度に向けたロードマップ）

## 第5章 第2期沼津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

### 1 計画の概要

- ◆計画策定の背景
- ◆計画の基本的事項

### 2 地球温暖化の現状

- ◆地球温暖化とは

### 3 温室効果ガス排出量の現状

- ◆温室効果ガス排出量
- ◆二酸化炭素排出量

### 4 エネルギーの現状

- ◆エネルギー使用量
- ◆再生可能エネルギー

### 5 削減目標

- ◆基準年度と目標年度の設定
- ◆現状趨勢ケースの推計
- ◆削減見込量の推計
- ◆削減目標

### 6 地球温暖化・緩和に関する対策・施策

- ◆総合的な地球温暖化対策
- ◆低炭素な交通の普及とまちづくり
- ◆省エネルギーの推進と再生可能エネルギーの普及
- ◆二酸化炭素の吸収促進

## 第6章 沼津市地域気候変動適応計画

### 1 計画の概要

- ◆計画策定の背景
- ◆計画の基本的事項

### 2 気候変動の現状・予測

- ◆気候変動の現状 ◆気候変動の将来予測（IPCC、日本での影響）
- ◆沼津市における将来予測

### 3 対象分野・項目の選定

- ◆適応計画に盛り込むものを7つの分野・項目ごとに選定

### 4 気候変動・適応に関する対策・施策

- ◆健康、産業・経済活動、市民生活・都市生活に関する適応
- ◆農業・林業・水産業に関する適応
- ◆水環境・水資源に関する適応
- ◆自然生態系に関する適応
- ◆自然災害・沿岸域に関する適応

## 第7章 めまづ生物多様性地域戦略

### 1 戦略の概要

- ◆戦略策定の背景
- ◆戦略の基本的事項

### 2 生物多様性とは

- ◆生物多様性の定義と3つの視点
- ◆生態系サービス ◆生物多様性の4つの危機

### 3 本市の生物多様性の現状

- ◆生物多様性と沼津市
- ◆沼津市の生物多様性（植物、動物、絶滅の可能性のある動植物・天然記念物、外来種、野生鳥獣、人と自然とのふれあい・景観、生態系）

### 4 生物多様性に関する対策・施策

- ◆自然環境調査の実施と生物の保全・管理
- ◆自然とのふれあいの促進
- ◆美しい自然景観の保全
- ◆生態系の保全

## 第8章 計画の推進

### 1 推進体制

- ◆計画推進組織
- ◆各主体の役割

### 2 進行管理と支援体制

- ◆PDCAサイクルによる進行管理
- ◆支援体制

## 【目次】

● <b>第1章 計画の基本的事項</b> .....	1
第1節 計画策定の背景 .....	2
第2節 基本的事項 .....	6
第3節 第1次計画の評価 .....	8
● <b>第2章 環境の現状</b> .....	9
第1節 市の概況 .....	10
第2節 脱炭素社会 .....	14
第3節 循環型社会 .....	18
第4節 自然共生社会 .....	20
第5節 環境教育 .....	24
第6節 市民の環境意識 .....	26
● <b>第3章 望ましい環境像と目指す社会・環境目標</b> .....	29
第1節 基本理念 .....	30
第2節 望ましい環境像 .....	30
第3節 目指す社会・環境目標 .....	31
● <b>第4章 取組の推進</b> .....	33
環境目標1 低炭素で暮らしやすいまち .....	34
環境目標2 気候変動に適応するまち .....	36
環境目標3 資源が循環するまち .....	38
環境目標4 自然や豊かな生態系が持続するまち .....	40
環境目標5 快適な生活環境のまち .....	42
環境目標6 環境を大切に作る人づくり .....	44
計画全体のロードマップ .....	46
● <b>第5章 第2期沼津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）</b> .....	47
第1節 計画の概要 .....	48
第2節 地球温暖化の現状 .....	50
第3節 温室効果ガス排出量の現状 .....	52
第4節 エネルギーの現状 .....	55
第5節 削減目標 .....	59
第6節 地球温暖化・緩和に関する対策・施策 .....	64
● <b>第6章 沼津市地域気候変動適応計画</b> .....	67
第1節 計画の概要 .....	68
第2節 気候変動の現状・予測 .....	69
第3節 対象分野・項目の選定 .....	79
第4節 気候変動・適応に関する対策・施策 .....	81

● <b>第7章</b> <b>ぬまづ生物多様性地域戦略</b> .....	85
第1節 戦略の概要 .....	86
第2節 生物多様性とは .....	87
第3節 本市の生物多様性の現状 .....	90
第4節 生物多様性に関する対策・施策 .....	104
● <b>第8章</b> <b>計画の推進</b> .....	105
第1節 推進体制 .....	106
第2節 進行管理と支援体制 .....	108
● <b>資料編</b> .....	109
1 計画策定の経緯 .....	110
2 委員名簿 .....	111
3 沼津市環境基本条例 .....	112
4 用語解説 .....	115
5 絶滅の可能性のある動植物リスト .....	120



◇あじのひもの .....	12
◇レジ袋の有料化 .....	26
◇食品ロス .....	28
◇マイクロプラスチックなどの海洋プラスチックごみ .....	39
◇きれいになっている河川の水質 .....	43
◇小中学生や市民などを対象とした環境教育・環境学習 .....	45
◇1.5℃特別報告書 .....	51
◇新型コロナウイルスのロックダウンと温室効果ガス .....	60
◇フロンガスの R22 冷媒 .....	64
◇EVバス（グリーンスローモビリティ） .....	66
◇環境定期券制度 .....	66
◇環境マネジメントシステム（エコアクション 21）の導入支援 .....	66
◇現在把握している気候変動による影響 .....	78
◇市街地の拡大と農地の減少 .....	98
◇気候変動によるブナ林への影響 .....	99
◇拡大する竹林 .....	100
◇生活様式の変化とマツ林の減少 .....	101
◇市街地の緑のネットワーク .....	102
◇海洋生物の生存を脅かす地球温暖化と漂着ごみ .....	103

